

基本姿勢を問う 単独のメリットは何があったのか

短期間では目に見えるものがない



米永 實議員

単独行政を選択し行財政改革の推進をはかってきたが、その効果は。

予算や補助金の一律カットは、住民サービスの低下につながる面が多く、デメリットであり、メリットはない。

長期のスパンを要する

町長

単独行政でメリットといえば、いち早く行財政改革に取り組んだこと。また、特例法の支援や特別の財政措置を受けられなかったことが、デメリットになる。メリット・デメリットは長期的な期間を要する。

負担が増額、住民の理解は得られるのか

米永議員

消防・介護保険組合・火葬場など負担金が増額された。単独でも負担金があがらないと座談会では説明した。大幅に上がってきているが、住民にどう説明し理解を求められるのか。

誠に遺憾に思っている

町長

一部事務組合の議会が開催された際、意見や要望をした。また、組合議員の協力を頂き一生懸命努力したが、要望を受け入れてもらうことが出来ず遺憾に思っている。本町の大きな課題であるので、合併問題や町政の施策など十分な説明責任を果たし、住民の理解を得たい。

枠組みを明確に示せ

米永議員

今回の東串良町の一連の行動に対し、町長は「東

串良町は郡域や一部事務組合などが異なる。合併は難しいのではないかと表明されたが、合併を望む民意はどうなるのか。大きな枠組みとは、どの枠組みを指すのか明らかにせよ。

明確に出来ない

町長

枠組みについては、現段階では明確に答える状況にない。

時期を示すべき

米永議員

大きな枠組みの合併といわれ、今回180度転換された発言である。合併は相手があり合意形成をはかるには、相当数の時間も要すると思うが時期を示すべきではないか。

新合併特例法の期限内で

町長

住民の皆様将来に

平成18年度一部事務組合負担金比較表

(単位：千円)

市町名	人口 H12年国調	大隅曾於地区消防組合			曾於地区介護保健組合			
		人口割 80%	均等割 20%	合計	均等割 20%	高齢者割 40%	実績割 40%	合計
大崎町	16,018	132,370	52,323	184,693	9,000	8,640	8,640	26,280
志布志市	35,966	297,216	52,323	349,539	9,000	18,900	19,980	47,880
曾於市	44,910	371,128	52,323	423,451	9,000	26,460	25,380	60,840
鹿屋市 (旧輝北町分)	4,412	36,460	52,323	88,783	—	—	—	—

市町名	曾於南部厚生事務組合				合計
	老人ホーム	火葬場	衛生センター	清掃センター	
大崎町	13,157	11,528	26,191	20,180	71,056
志布志市	24,808	21,738	49,578	47,039	143,163

とって一番望ましい形を議会の皆様と共に見出し、また、相手方との相互理解を深めての住民との意見交換などにより、民意が生かせる合併を新合併特例法の期限内の実現に向けて努力するが、現時点では明確に出来ない。